

とみや議会だより

第25号



▲収穫の時

図書館等複合施設整備	P 2
令和3年度 決算審査	P 4
一般質問	P14
委員会活動	P23

2022年(令和4年) 11月1日発行

発行責任者/富谷市議会議長
編 集/議会広報調査特別委員会

〒981-3392
宮城県富谷市富谷坂松田30番地
Tel.022-358-0622

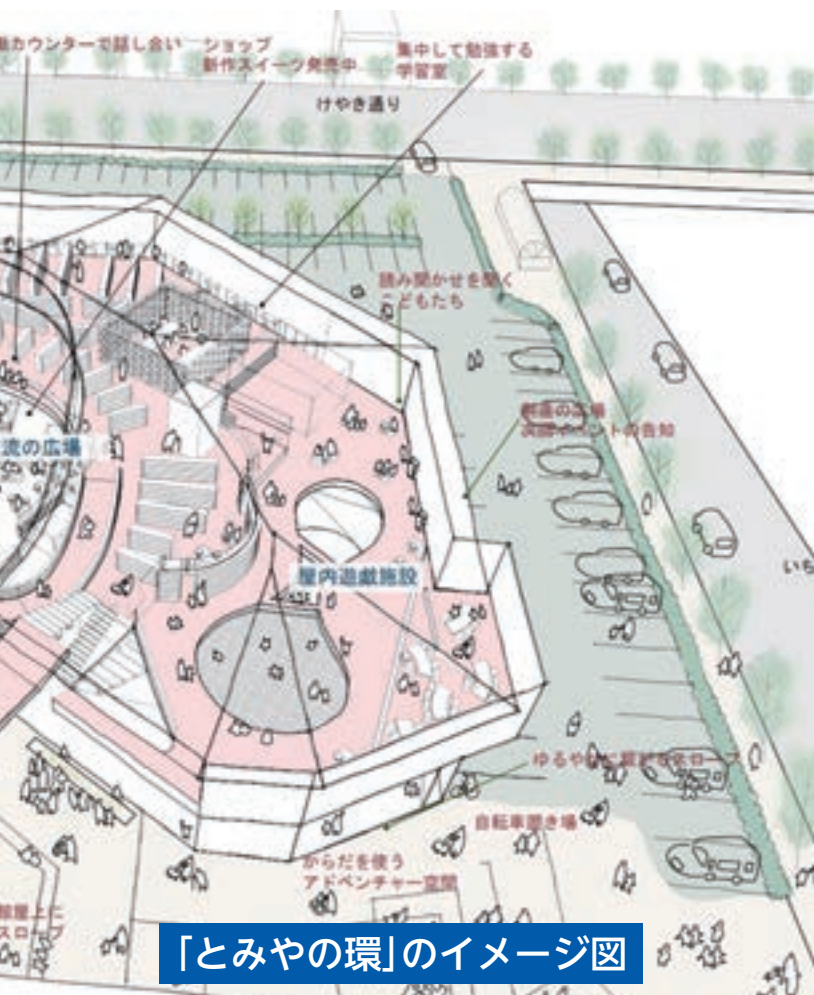


～誰もが見やすく読みやすい市議会だよりを目指して～

UD FONT
by MORISAWA

ユニバーサルデザインフォント
を使用しています。

基本設計事業者が決定 に向け事業推進



「とみやの環」のイメージ図

令和7年度の開所に向けて、準備が着々と進められています。富谷市民図書館等複合施設整備基本設計業務委託は、「NASCA+はりゅうウッドスタジオ設計共同体」を選定し、委託先として決定しました。

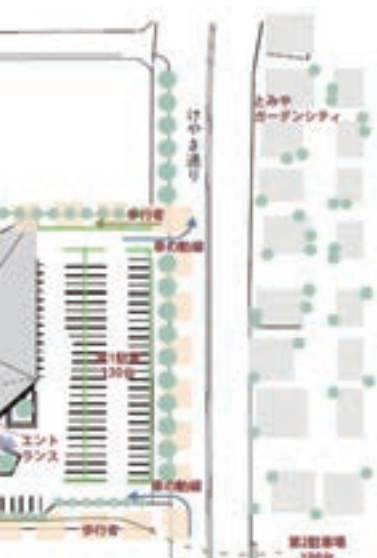
選定方法は公募型プロポーザル方式を採用し、審査は1次審査および2次審査の二段階方式で行いました。1次審査では27者の参加があり、5者に絞りました。2次審査は、本年8月28日に、5者の公開プレゼンテーションおよびヒアリングが行われ、審査委員の評価において1位の占有率が最も高かった提案者を、契約候補者として選定しました。

基本設計事業者決定における審査講評

本プロポーザルは、限られた敷地と事業費の中で、3つの機能を持つ施設を整備するとともに、隣接する成田公民館との連携や※ZEBへの対応、成田地域における景観との調和など、複数の条件がある中、多くの事業者から意欲的な提案が寄せられました。1次審査では多くの優れた提案の中から、評価点合計の高い5者を選定しました。

2次審査でプレゼンテーションを行った5者については、いずれも施設の配置、空間及び機能の構成などについてよく考えられていると評価されました。

特に、候補者に選定された「NASCA+はりゅうウッドスタジオ設計共同体」については、「とみやコネクトリング」を中心とした優れた動線や建築構造に加え、専門的な知見に基づく優れた屋内遊戯施設の提案、「とみやの縁側」というコンセプトの魅力、プレゼンテーションでの柔軟な受け答えや東北の積雪地を拠点とする設計者が参画していることなどが高く評価されました。成田公民館とを繋ぐスロープについては、実際の運用や成田公民館との具体的な連携などについてはまだ検討が必要との指摘がありましたが、その点も含め、今後市の意向を十分に汲み取りながら、設計を進める中で再検討が可能だと判断され、候補者として選定いたしました。



提案内容がそのまま設計案に

※ZEBとは…Net Zero Energy Buildingの略称で、快適な室内環境を実現しながら、建物で消費する年間の一次エネルギーの収支をゼロにすることを旨とした建物のこと。

富谷市民図書館等複合施設

令和7年度開所

施設概要

◎総延床面積 2,900㎡

* 富谷市民図書館

延床面積 1,780㎡

* スイーツステーション

延床面積 240㎡

* 児童屋内遊戯施設

延床面積 880㎡

◎開所予定 令和7年度



複合施設としてのシナジー効果による利用価値、共有化

知的創造の文化装置「とみやの環」が歴史を紡ぎ、未来を育む

富谷町の時代から富谷市では、図書館は公民館と言う市民活動の場に寄り添っていました。2016年、町から市になって間もなく行われた「次世代型図書館づくりの市民参加ワークショップ」以来、市民の皆さんは計画からシームレスな図書館づくりを進めてきました。同時に「スイーツステーション」「児童屋内遊戯場」も単独での整備計画が進められてきましたが、今回その輪を広げ融合させようという計画に賛同し、新しい複合公共空間モデルを提案したいと思います。本計画は、右図のような異なる性格を持った空間が融合することでさまざまな活動が染み出してくるパレットとなる場です。ここでは、ひと・もの・ことが出会い、触発することで相乗効果が生まれ、富谷の歴史や地域資源（リソース）を紡ぎ、共有（シェア）します。魅力的な「ひと」を育て、活力ある「こと」が興り、持続ある「まち」が創られる、そんな未来を育む知的創造の文化装置「とみやの環」を提案します。



※実際の設計は、事業者による
なるものではありません。

「NASCA+はりゅうウッドスタジオ設計共同体」の技術提案説明書から抜粋

令和3年度 決算

新たな観光拠点で活気あるまちづくり



富谷宿観光交流ステーション運営事業

.....2,709万円

令和3年5月15日オープンから、約5カ月の10月16日に年間目標来場者数10万人を達成。本年6月25日には来場者20万人になりました。

令和4年度第3回定例会は、9月1日から16日までの16日間の会期で開かれました。
令和3年度一般会計決算、各種特別会計決算および事業会計の認定、令和4年度各種会計補正予算、条例の改正、人事案件など、すべての議案を原案通り可決しました。
一般質問は、15人の議員から市政を問う29件の質問がなされ、活発な議論が繰り広げられました。



新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業および対策事業

.....3億8,523万円

市民へのワクチン接種を円滑に実施しました。令和4年度は、オミクロン株対応のワクチン接種を進めています。



地域振興商品券交付事業

.....1億7,065万円

市内登録店舗で利用できる商品券3,000円分を全市民に交付。併せて、ひとり親世帯地域商品券交付事業、生活困窮者支援地域商品券交付事業も実施しました。



側溝整備事業

…………… 1億7,679万円

太子堂、富ヶ丘、鷹乃杜、とちの木他の有蓋化工事を実施しました。令和4年度は緊急自然災害防止対策事業債を活用し、計画的な有蓋化工事を推進しています。



(仮称) やすらぎパークとみや整備事業 …………… 1億2,440万円

実施設計業務および民有地の買収手続きが完了し、整備工事に着手しました。供用開始は、市営墓地は令和5年度、パークゴルフ場は令和6年度を目指しています。



認可保育所運営事業

…………… 11億2,326万円

令和3年度も待機児童ゼロとなり、3年連続ゼロを達成しました。安全・安心な保育所運営に努め、また臨時特例補助金を活用し、保育士の就労環境の充実を図りました。



住民検診事業

…………… 1億5,865万円

受診率の向上を図るため、休日・夜間検診等を実施しました。また胃がん検診における再勧奨と、歯と歯肉の検診対象者への受診券送付を行い受診率が概ね向上しました。

●●● その他主なつかいみち ●●●

○黒川地域行政事務組合(消防)負担金事務
6億1,957万円

○学校給食センター運営・維持管理事業
5億4,944万円

○子ども医療費助成事業
2億7,323万円

○一般廃棄物収集運搬処理事業
2億5,856万円

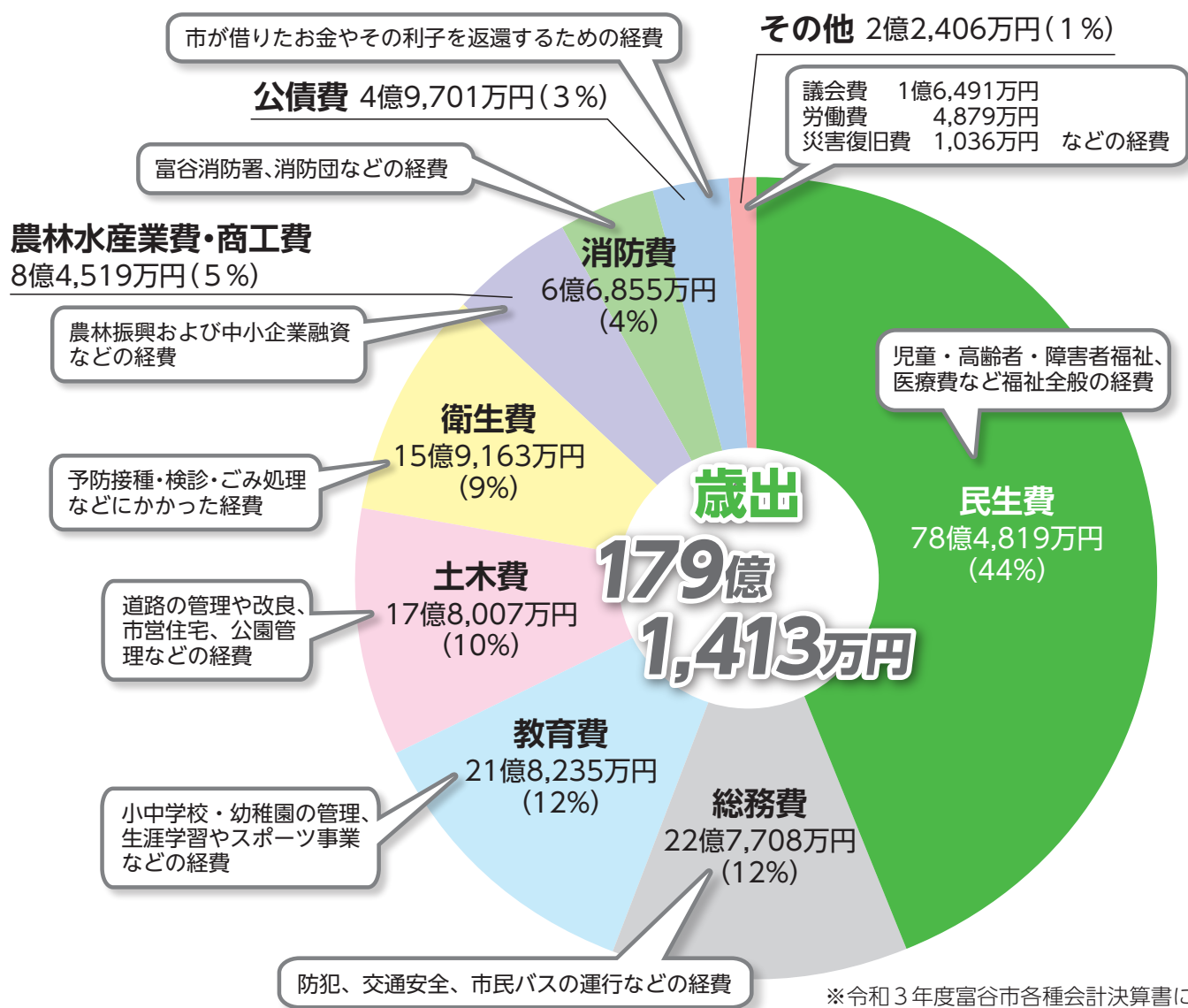
○新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金支給事業
2億5,213万円

○高齢者・障がい者交通対策事業
「とみぱす」 1,940万円

の暮らしを守る

一般会計歳出 179億1,413万円

前年度比13.6%減

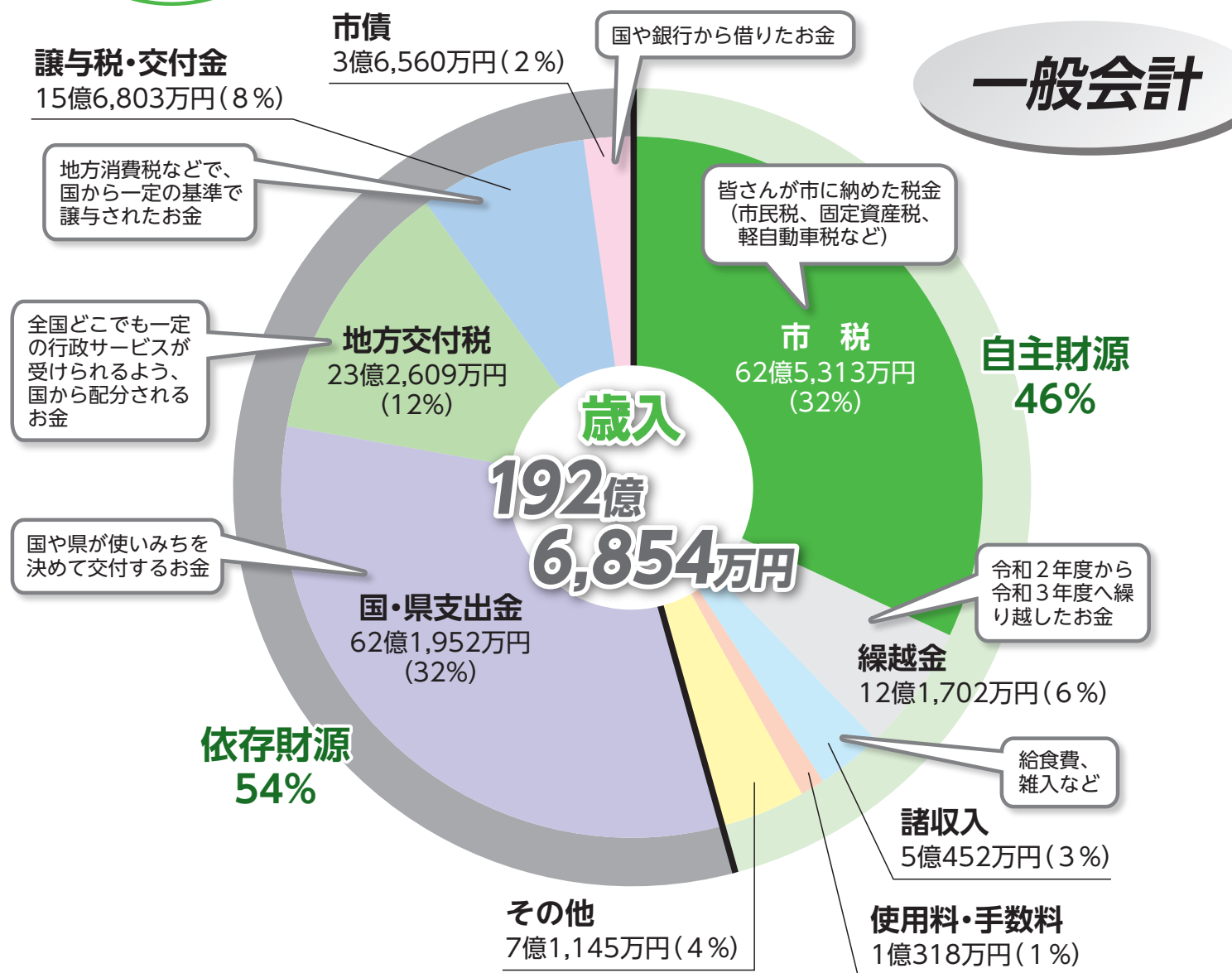


令和3年度 各種会計決算の状況

種 別	歳 入	歳 出	収支差引
一 般 会 計	192億6,854万円	179億1,413万円	13億5,441万円
特 別 会 計	市 営 墓 地	5,450万円	5,450万円
	国民健康保険	40億3,402万円	39億7,543万円
	介護保険	30億2,655万円	28億8,730万円
	後期高齢者医療	4億1,212万円	4億338万円
下水道事業	収益的収支	11億2,857万円	10億3,557万円
	資本的収支	2億5,218万円	4億2,032万円
水道事業	収益的収支	11億6,337万円	10億1,965万円
	資本的収支	3,250万円	2億4,250万円

令和3年度
決算認定

長期化する新型コロナ対応 市の独自支援で市民



歳入歳出のあらまし

令和3年度の一般会計の決算は、歳入が192億6,854万円、歳出が179億1,413万円、前年度比で歳入12.2%、歳出13.6%減となりました。これは2年度において、新型コロナウイルス経済対策事業として、全世帯を対象とした特別定額給付金給付事業が終了したことによるものです。その結果、歳入歳出差引額は13億5,441万円となり、この額から令和4年度へ繰り越した事業に必要な財源2億9,938万円を除いた実質収支は、10億5,503万円の黒字となりました。

財政面において、予算編成過程の見直しや、新たな財源確保を主軸とした改革を継続して進め、着実に成果を上げています。3年連続で臨時財政対策債の発行を抑制し、歳入においても市債依存度を抑えるため、一般会計や市債残高について4年連続で減少しています。また、基金残高についても4年連続で最高水準を更新しており、5年連続でプライマリーバランスの黒字を達成しています。

令和3年度 決算審査および監査意見 こんな質疑がありました

令和3年度の一般会計・特別会計および公営企業会計について、議長を除く17人の議員で構成する決算審査特別委員会を設置し、審議しました。同委員会は、9月12日から14日まで審査を行いました。その結果、一般会計、国民健康保険特別会計、下水道事業会計、水道事業会計は賛成多数、それ以外の会計は全会一致で賛成となり、原案のとおり認定するものと決定し、定例会最終日の本会議において可決認定しました。

監査委員の 意見

前年度に引き続き、市債においては臨時財政対策債を借入れることなく、将来の公債費負担を軽減するなど財政運営の健全化に寄与している。

単年度収支および実質単年度収支も前年度に引き続き黒字となった。經常収支比率も89.0%と、前年度に比べて2.7ポイント改善され、実質公債費比率も2.3%減となっている。引き続き、

効率的で公正な財政運営を行い、健全財政の継続を望むものである。

国庫支出金を除いた収入未済額は約2億115

5万円となり、前年度に比べて約4402万円減少した。これは、令和3年4月に富谷市債権管理条例が施行され、税務課内に収納対策室が設置されたことで全庁的に債権管理に対する意識も高まり、部署間の連携も強化されたと言える。

また、新型コロナウイルス感染症に係る22の独自支援策や、ワクチン接種対策事業が円滑に推進された。これら施策が適時迅速に対応されたことは、評価するものである。

富谷市代表監査委員

眞山 巳千子

総務・財政

ふるさと納税

問 令和2年度に比べて令和3年度は寄附件数が、3747件の増、寄附金額も約9100万円の増となっています。この要因は。

答 最大の要因はポータルサイトを4つ追加したことだと分析しています。

水素実証事業

問 5年間事業が行われ、令和3年度が最終年度ですが、評価は。

答 今後の水素の全国的な視点での活用の道筋、可能性が広がったと認識しています。

問 2050年ゼロカーボン戦略との関係性および展開は。

答 13項目の取り組みに水素の取組も含まれています。先進的な事例など

富谷市ふるさと納税寄附受入額実績の推移



取り入れながら、富谷市ゼロカーボンシティに向けた実践につなげていきたいと考えています。

デマンド型交通

問 本事業約1139万円における、1人あたりに要する経費は。

答 片道1回乗車につき約7500円です。利用登録者1人あたりの年間経費は約13万6000円となります。

問 経費削減が重要です。対策は。

答 利便性の向上や運行時刻の変更等により、利用促進につなげたいと考えています。

入札契約事務

問 令和2年度と令和3年度で、一般競争入札が118件から196件、指名競争入札が154件から20件と、指名競争から一般競争にシフトしています。要因は。

答 基本に立ち返り、指名から、一般競争で価格の競争を行った結果です。

教育・福祉

障害者福祉

問 重度訪問介護利用者の大学就学支援の実績は。

答 コロナ禍の影響で、決算額は23万5900円と予算を下回りました。

令和4年度は、対面授業が増えることを想定し、増額計上しました。

問 就労支援事業所の設置目標達成への課題は。

答 現在、5事業所が開所しています。開所予定

事業者の相談に応じる際に、働きかけを行います。

認可保育所

問 保育料滞納分759万円の不納欠損がありましたが、対応の見直しは。

答 督促状等の定期的な発送や個別の働きかけを行います。

産後ケア

問 産後ケアの手続きに時間がかかるという課題がありました。



答 聞き取り時に審査・決定を同時に行うなど、改善を図りました。

新型コロナウイルスワクチン接種

問 重篤な副作用による救済認定の対応は。

答 対応案件は2件で、国に書類を回送しました。

コンピュータ教育

問 タブレット活用の検証は。

答 各学校で活用に差があります。情報化推進リーダー会で改善策を検討しています。

図書館整備

問 都市構造再編集集中支援事業の補助金活用を見込んでいますが、企業版ふるさと納税のアプリも継続すべきでは。

答 募集を継続します。

産業・建設

とみぶら (TOMI+)

問 富谷塾の活動の成果をどのように今後につなげて行くのですか。

答 一人一人と面談し、ニーズを踏まえた上で、起業に向けて支援します。

サテライトオフィス定着

問 令和6年度までに利用企業数6、移住者数10人等、KPIへの取組は。

答 引き続きおためしイノベーションへ働きかけ、連携し進めます。

地域振興商品券

問 効果の分析は。

答 約1億5500万円の実績で一定の生活・経済効果がありました。



側溝整備

問 整備が完了した地区の予算を、他の地区に活用しては。

答 他の地区への活用を検討します。

地域商社

問 地域商社における、商品開発の進捗は。

答 商品開発は地域商社として重要です。現在さまざまなマーケティング等、事業者と商談中です。新たな商品開発につなげて行きます。

農業振興

問 「生産の目安」は減少傾向にありますが農家にとっては死活問題では。

答 米で得る収入が減少するため、転換作物の手だてが必要です。新年度については、その部分の支援を行います。

企業誘致

問 新たな立地奨励金のインセンティブの効果は。

答 高屋敷にも誘致が決定されており、新たな奨励金等の効果と見えます。

令和3年度新型コロナウイルス感染症対策独自支援策

長期化するコロナ禍への対応策とした本市独自の経済的支援では、全市民を対象とした地域振興商品券交付事業の実施や、子育て世帯への臨時特別給付金給付事業の支給対象を独自に拡大したほか、米価下落の影響を受けた生産者を支援するための農業継続支援事業に、県内で最も早く取り組むなど、全22事業を実施しました。

(単位：円)

No.	事業名	事業費
1	地域振興商品券交付事業（全市民対象） ※No. 2、No. 3の商品券印刷代以外の経費含む	170,645,050
2	ひとり親世帯地域振興商品券交付事業（商品券印刷代）	34,749
3	生活困窮者支援地域振興商品券交付事業（商品券印刷代）	24,651
4	市内医療機関等従事者感謝・応援事業	4,599,117
5	事業継続支援事業	83,800,000
6	テイクアウト等利用促進事業	8,466,500
7	とみやブルーベリーふるさと便事業	803,200
8	市税等口座振替申込ペーパーレス対応システム構築事業	6,987,640
9	町内会館整備事業 (感染対策用消耗品購入)	816,129
10	子育て支援センター運営・維持管理事業 (サーマルカメラ及び空気清浄機設置)	526,570
11	富谷市まちづくり産業交流プラザ運営・維持管理事業 (サーマルカメラ及び飛沫防止パネル設置 他)	735,583
12	富谷宿観光交流ステーション運営事業 (サーマルカメラ及び飛沫防止パネル設置 他)	2,444,022
13	人権教育・相談等事業	376,530
14	新規店舗開業支援事業	2,800,000
15	宮城県認証店舗支援事業	1,400,000
16	時短要請等関連事業者支援事業	3,600,000
17	農業継続支援事業	26,745,000
18	原油価格高騰緊急対策事業	6,813,126
19	子育て世帯への臨時特別給付金給付事業（独自支援分）	114,571,997
20	不登校特例校整備事業	398,200
21	感染症予防事業 (新型コロナウイルスに係る食料品等生活物資緊急支援事業)	1,941,198
22	感染症予防事業 (新型コロナウイルスに係る店舗等消毒事業補助金)	289,000
全22事業 計①		438,818,262

財源内訳	地方創生臨時交付金（単独事業充当分）②	279,664,571
	県費 新型コロナウイルス感染症対応事業者支援補助金③ 【No. 5の事業に充当】	31,200,000
	県費 新型コロナウイルス感染症対応事業者支援補助金④ 【No. 14の事業に充当】	2,800,000
	県費 新型コロナウイルス感染症対応事業者支援補助金⑤ 【No. 17の事業に充当】	12,000,000
	県費 低所得者世帯向け灯油購入助成事業費補助金⑥ 【No. 18の事業に充当】	2,000,000
	差引 一般財源 ⑦ = ① - (② + ③ + ④ + ⑤ + ⑥)	111,153,691

地方創生臨時交付金（国庫補助事業補助裏充当分）⑧	19,283,429
--------------------------	------------

臨時交付金総額（② + ⑧）	298,948,000
----------------	-------------

討論



一般会計

適時迅速な コロナ対応を評価

賛成 菊池 美穂 議員

長期化するコロナ禍への経済的支援では、市独自に拡大した事業を含め、全22事業を実施。ワクチン

接種は、関係機関と連携し、迅速に進めました。これら施策を適時迅速に対応された事は、市民から高く評価されています。財政面では、臨時財政対策債の発行を3年連続新規借入ゼロとし、5年連続でプライマリーバランスの黒字達成、基金残高も4年連続最高水準を更新しています。

引き続き、市民の声に誠実に、現状の課題と中長期的な未来を見据えた市政運営を求めます。

さらなる住民福祉の 向上を

反対 藤原 峻 議員

市税は固定資産税の見直しなどの影響で前年度減でしたが、過去最高の約10億5504万円の黒

字。基金残高は、4年連続の最高水準更新の約75億9668万円。自由に使いやすい財政調整基金も最高水準を更新し、49億5000万円。逆に市債残高は平成27年以降過去最低。

財政分析指標を見るまでもなく、県内でも屈指の超健全財政です。新たな施策も様々実現していますが、本市の財政状況であれば、実現が可能なことは多いと考え反対します。

討論



国民健康保険 特別会計

市民の健康増進に向け 適切な運用

賛成 佐藤 浩崇 議員

令和3年度の保険給付費は、新型コロナウイルスによる受診控えからの回復などにより、前年度比10.5

ポイント増加しました。国保税については、前年度比1.9ポイント増の89.8%と県内でも高い収納率を維持しました。また、国保財政調整基金を活用し、被保険者の負担軽減が図られました。その他「黒川圏域糖尿病性腎症重症化予防プログラム」を実施するなど、新たな取り組みも進められています。今後も市民のさらなる健康の保持増進に果敢に取り組みされるよう期待して賛成します。

基金を活用し 早期の均等割が必要

反対 渡邊 清美 議員

富谷市で国民健康保険の加入者のうち、所得が200万円以下の世帯は77%を占めています。

国民健康保険の保険料は均等割で年齢や所得に関係なく一律に賦課されるため、子どもの数が多い、子育て世帯には大きな負担になっています。令和3年度末、国保財政調整基金残高は約12億1620万円あります。子育て世代の負担軽減のためにも、基金を活用した早期の均等割の実現が必要だったと考え、さらなる国保加入者の負担軽減を求め反対します。

新型コロナウイルス ワクチン接種

問 本市の新型コロナウイルスワクチン接種率は。

答 8月31日時点では、2回目完了が91.4%、3回目完了が72.6%、4回目完了が24.4%、小児の2回目完了が31.2%となっています。

問 デルタ株やオミクロン株がありますが、今回予算計上するワクチンは、どちらにも効果があるのですか。

答 オミクロン株にも従来株にも対応した2価ワクチンです。

問 新しいワクチンの接種間隔はどうなりますか。

答 現在は5カ月とされていますが、国が年末までの接種完了を目標としていることや、海外ではさらに短い間隔で接種されているところもあることから、厚労省において接種間隔の短縮が検討されています。10月中には短縮となる見込みです。

ワクチン集団接種

問 集団接種の会場やスケジュールは。



答 イオンモール富谷にて、11月2日から接種開始を予定しています。毎週金土日・祝日を設定する予定です。

問 1日あたりの接種可能人数は。

答 最大500人を予定しています。

問 予約の要否は。

答 コールセンターやWebを活用した予約を検討しています。

問 年末にかけて接種を希望する人が急激に増えた場合、金土日・祝日だけで対応できますか。

答 ワクチン供給量によりますが、接種日数の増も検討しています。

問 以前、スポーツセンターを集団接種会場にした際は、臨時バスを運行しましたが、今回はどうなりますか。

答 イオンモール富谷は非常にアクセスの良いところですので、市として送迎バスの運行は想定していません。個別接種も併せて実施しますので、集団接種会場へのアクセスが不便な方は、そちらをご利用いただければと考えています。

原油価格物価高騰 対応・事業者支援

問 対象者は。

答 これまで市、県、国から支援金の給付を受けた事業者が対象です。

問 申請開始の時期は。

答 9月中・下旬から申請を予定しています。

原油価格物価高騰 対応・農業経営者 及び米価下落支援

問 支給対象に飯米農家も含まれますか。

答 米の出荷、販売をしている生産者が対象です。

問 作付転換等が行われている中、農家の現状は。

答 今年度、減反部分での作付転換支援を拡充し、今後、現地調査等を行い、数値的結果を分析します。

問 抜本的な課題について農家が頑張る効果的な施策は。

答 昨年の米価下落助成支援と併せて、今後の糧としていただき、農家継続を全面的に支援します。

乳児見守り おむつ等お届け便

問 対象者の想定人数は。

答 令和4年度は210人を想定しています。

問 申請が必要ですか。

答 対象者に通知をお送りしますが、申請制です。

問 配達員の、声掛け、見守りについてのマニュアルは作成するのですか。

答 研修プログラムを組み、チェックリストなど、見守りが標準化できるマニュアルを作成します。

とみやど

問 テナント料減免の設定根拠、対象年度は。

答 とみやどマルシェ広場屋根設置、コロナの影響もあり、年間を通して令和3年度は10割減免、4年度は5割減免です。

問 なぜ工事期間だけでなく年間としたのですか。

答 通常営業での収益を考慮し設定しました。

第3回定例会(9/1～9/16) 議案採決結果一覧

予 算	議 案	賛 成	反 対	議決結果	佐藤	菊池	村上	塩田	渡邊	藤原	畑山	金子	浅野	若生	長谷川	高橋	菅原	出川	安住	渡邊	浅野	青柳	提案者
					浩崇	美穂	治	智明	清美	峻	和晴	透	武志	英俊	る美	正俊	福治	博一	稔幸	俊一	直子	信義	
第 3 回 定 例 会	富谷市職員の育児休業等に関する条例の一部改正について	17	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	市
	富谷市国民健康保険税条例の一部改正について	17	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	市
	富谷市分担金徴収条例の一部改正について	17	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	市
	令和4年度富谷市一般会計補正予算(第5号)	16	0	原案可決	欠席	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	市
	令和4年度富谷市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	17	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	市
	令和4年度富谷市介護保険特別会計補正予算(第2号)	17	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	市
	令和4年度富谷市下水道事業会計補正予算(第2号)	17	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	市
	和解について	16	0	原案可決	欠席	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	長
	和解について	16	0	原案可決	欠席	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	長
	和解及び損害賠償額の決定について	16	0	原案可決	欠席	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	長
	和解及び損害賠償額の決定について	16	0	原案可決	欠席	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	長
	和解及び損害賠償額の決定について	16	0	原案可決	欠席	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	長
	令和4年度富谷市一般会計補正予算(第6号)	17	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	提
	専決処分の承認を求めることについて(令和4年度富谷市一般会計補正予算(第4号))	16	0	原案承認	欠席	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	提
	人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて	17	0	原案同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	案
	令和3年度富谷市一般会計歳入歳出決算の認定について	14	3	原案認定	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	案
	令和3年度富谷市市営墓地特別会計歳入歳出決算の認定について	17	0	原案認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	案
	令和3年度富谷市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	15	2	原案認定	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	案
	令和3年度富谷市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	17	0	原案認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	案
	令和3年度富谷市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	17	0	原案認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	案
	令和3年度富谷市下水道事業会計利益処分及び決算の認定について	16	1	原案認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	案
	令和3年度富谷市水道事業会計利益処分及び決算の認定について	16	1	原案認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	案
	生産資材価格高騰対策等に関する緊急要請を求める意見書	17	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議員提案

○賛成 ×反対

※議長(青柳信義)は採決に加わりません。

市政を問う

一般質問

第3回定例会では15人の議員が質問に立ちました。各議員が行った一般質問の概要を15ページから22ページまで発言順に掲載しています。

文章については、議員自ら作成していますので、原則として原文のまま掲載しています。

なお、一般質問についての詳細は議員にお尋ねください。

15p 菅原 福治 議員

- 生活道路の安全対策を講じて、住みやすい生活環境を
- フレイル予防策の徹底強化を

17p 出川 博一 議員

- 公募型プロポーザルについて
- 図書館整備管理運営はいかに
- 東向陽台小児童クラブの建替えは

20p 高橋 正俊 議員

- 病院誘致でどう変わる 明石台地区
- 避難所にならない三ノ関会館

15p 金子 透 議員

- 地下鉄延伸の調査研究はさまざまな観点で

18p 長谷川 る美 議員

- 子どもたちへの防犯体制と交通安全対策の充実強化について
- 富ヶ丘公民館の維持管理について

20p 若生 英俊 議員

- 複合施設整備の見直しと子育て支援策の充実について問う
- 病院誘致について問う

16p 村上 治 議員

- 空き家対策について問う
- 放課後児童クラブ運営委託について問う

18p 浅野 武志 議員

- 歩道の整備について

21p 安住 稔幸 議員

- 富谷市民図書館等複合施設整備等について

16p 渡邊 俊一 議員

- 学校給食の無償化を求める

19p 藤原 峻 議員

- 奨学金の改善が必要では
- 経済的支援策が必要では
- TOMI+の修繕が必要では

21p 畑山 和晴 議員

- eスポーツの普及を
- 富谷市総合運動公園グラウンドの整備を

17p 浅野 直子 議員

- 市道あけの平北入り口湧水対策を急ぐべきでは
- 带状疱疹のワクチン接種にかかる費用負担軽減について
- スポーツ庁が進める部活動改革について

19p 渡邊 清美 議員

- 後期高齢者の医療費窓口負担割合2倍について
- 個人情報の取り扱いについて
- 総合病院誘致についての本市の考えは

22p 塩田 智明 議員

- 通学路の安全どう守る

このページでは議員が提出した一般質問通告書のとおり掲載しており、次ページ以降の見出しと異なる場合があります。

問 アスファルト舗装ひび割れ補修を

答 不備な箇所は確認し迅速に補修

道路環境は、人口や車の増加に迫り着いていないのについて問う。

問 幹線および生活道路の現状認識と、不備な箇所については、遅れることなく迅速な整備を。

答 大型車の増加、舗装耐用年数の超過に伴う劣化が、喫緊の課題です。

また、ひび割れの状況を確認し、迅速に補修の対応を行います。

問 街路樹の根によって歩道がボコボコになり、高齢者やベビーカーが通るには危険です。2〜3年に1回程度のパトロールの強化については。



▲ 道路のひび割れ (成田)

動画の作成を。
③ 歯周病健診は、10年毎から5年毎に短縮を。④ 学校でのフッ化物洗口と、子ども食堂との連携



菅原 福治 議員

路維持財源の考え方は。

答 通報システム導入については、内容の調査研究を進めています。財源は、公適債含めて財政課との協議を行います。

問 道路の破損等、市民が手軽に通報できるシステムの導入と、今後の道

問 「噛む」「飲み込む」予防の口腔ケア

答 誤嚥性肺炎や認知症にも効果的

問 人生100年時代、健康

寿命でなければ恩恵は受けられません。口腔ケア等について伺います。① オール予防策の徹底は十分か。② 一目で見て分かる口腔ケアマニュアル

は。

答 ① ゆとりすと・サロン等、効果的な対策を実施。② 日本歯科医師会を参考に、本市ホームページ上にリンクし、オールフレイル対策として周知します。③ 国の動向を踏まえて、短縮に向けて検討します。④ 未実施ですが、今後、検討します。

子ども食堂は、家庭への働き掛けを強化します。

問 地下鉄延伸の調査研究を問う

答 宮城県、仙台市と連携して進めます

3月に「令和3年度富谷市官民連携による新たな都市交通システムの整備手法検討調査の概要について」が示されました。地下鉄延伸についての調査で、現状の分析、延伸する事の目的や必要性、採算性等、多岐にわたり調査されています。本調査で今後、予想される明石台地区の状況は反映されましたか。宮城県が主導する仙台医療圏4病院の再編構想で、東北労災病院と県立精神医療センターを合築する病院の建設候補地として明石台地

区を提案しており、合築が決定すれば、病院従事者や通院する方々のためにも地下鉄延伸の必要性は確実に増し、双方方向の利用が見込まれます。採算性についてはさらに向上すると考えます。

問 本調査に病院移転後の姿は反映されましたか。

答 昨年度の調査時では、病院の立地場所が明らかでなかったことから、需要予測や採算性の検討に病院移転後の姿は反映されていません。今年度の検討では、地域の拠点となる総合的な病院の移転も考慮し調査を進めます。

問 本調査を踏まえ、今後どのように推進しますか。

答 地下鉄整備の事業化に向け



金子 透 議員

て、今年度も建設計画や採算性について信頼度を高め、事業化までのスケジュールの検討など調査を継続しており、宮城県や仙台市からのご理解とご協力をいただき、熟度の高い取り組みを推進します。

問 移転する病院の従事者や、通院の方々の多数は仙台市からと考えます。今後の調査には宮城県、仙台市の参加をお願いすべきでは。

答 富谷市に地域の拠点となる総合的な病院の移設が正式に決定すれば、仙台市との新たな人の流れが生まれ、泉中央までの交通利便性の確保が重要になります。宮城県や仙台市と連携して調査を進めます。



問 空き家対策について問う

答 特定空き家の基準策定を進めます

富谷市空き家等対策計

画に基づく市の取組により市内の空き家は、この約5年間で70軒に半減しています。しかし富ヶ丘、鷹乃杜、日吉台の各地区

でも、長期間管理不全となつている空き家が見受けられます。地域の生活環境改善を推進するため、計画実施の進捗状況等を

分析し、適切に取り組むことが重要です。

問 空き家発生予防の啓発の実施要領は。



答 適正管理に関する冊子を作成し配布しています。また、空き家セミナーを実施しています。

問 速やかに特定空き家の認定をすべきと思います。

答 手順決定等の予定は、今年度の空き家等対策計画の改定に併せて、特定空き家の判定基準、認定基準を決めます。

問 放課後児童クラブ委託を問う

答 日々の利用者数等把握するよう協議

放課後児童クラブの管理下において児童が安全に過ごし、保護者が安心して就業等に専念できるようにするためには、市は業務受託者に任せきりではなく、業務実施状況を継続的、かつ、的確に把握し、指示を行うなどの必要があると思います。

問 児童の安全が担保されていることを的確に把握するため、最低でも毎日の、児童数、支援員数を確認可能にすべきでは。

答 今後法人と協議して報告を求めるような形にしたいと考えています。

問 出席簿、勤務表、指導日誌等の書式が事業者で異なります。市が確認等するため統一しては。

答 これまで、把握できないことはありませんでしたが、中には、工夫する余地がある書式も多くあったので、今後、事業者と協議し改善したいと考えます。



村上 治 議員

問 学校給食費の無償化を求める

答 段階的に無償化に取り組みます

新型コロナウイルス感染症の影響の長期化により物価高騰等による子育て環境が著しく大変な状況であり特に義務教育において、小、中学生の児童生徒を抱える家庭においては、いろいろな面から出費がかさみ、生活が大変な状況になっているとの事であります。

富谷市基本計画の将来像に、子育て支援において安心して出産、子育てができるよう、子育て支援の一層の充実強化が求められていて、子育て世代から、好まれる環境を創出するため、安心感に包まれる子育て支援サービスを提供します。とうたわれております。

文部科学省からの事務連絡により、コロナ禍において、高騰する食材費の増額分の負担を支援し、保護者負担を増やすことなく、学校給食の円滑な実施のための事業にも臨時交付金の活用が可能であると、連絡されておりますし、この際、あらゆる物価高騰による子育て世帯の経済支援を行う必要性が急務である事から、食材費の高騰分だけでなく給食費全額の無償化を行うべきと考えます。

問 県内の市町村で、無償化の実施、検討している自治体を伺います。

答 実施しているのは、七ヶ宿、大郷、大衡の3町村です。一部無償化、または検討中の自治体は7市町です。

問 無償化を行った場合全体でどのくらいの事業費が見込まれますか。

答 昨年度実績として約3億1000万円となります。

問 給食費の無償化が財政面から、一度に行われるのが厳しいとの考えであれば、段階的に給食の助成を行い、最終的に全額無償化に取り組む考えがないか伺います。

答 段階的な給食無償化は、子育て世帯への経済支援として非常に効果の高い提案と考え、一部無償化の実施も含めた検討を行ってまいります。



渡邊 俊一 議員

問 あけの平湧水対策を急ぐべきでは

答 早急な工事に向けて取り組みます

市道あけの平12-1号線（あけの平北入り口）の現状は、雨天時の流水はひどく噴水のような現象であり冠水し片側通行になり、注意喚起が示されていますが、通学路の安全と市民の安心につながる対策を講じるべきです。

問 未整備の側溝整備やハード面の対策強化は。

答 特に、排水に支障が発生している箇所の整備、準用河川は、緊急浚渫推進事業債を活用して土砂の撤去など実施しています。

問 带状疱疹ワクチン接種一部助成を

答 他自治体の動向を注視検討します

問 今までの調査内容と早急な工事は。

答 令和2年に地下の湧水経路を把握するための電気探査調査を実施、令和3年に地質状況と地下水位把握のボーリング調査も行いました。

現在、対策工事の設計

各自治体の判断により

带状疱疹のワクチン接種に係る費用負担の軽減に地方創生臨時交付金の活用は可能との見解があります。80歳までに3人に一人の割合で発症、50歳以上がワクチン接種で予防できます。しかし、任意接種で自己負担になりますので健康面の支援を行うべきでは。



浅野 直子 議員

問 東向陽台小児童クラブの建替は

答 令和7年4月開校で準備進める

明石台東地区の開発に伴い、通学区域に関する規則の一部が改正され、今年度販売された第2期は明石台小学校区、第1期・第3期・第4期は東向陽台小学校区と設定されました。

し、「今後、児童の増加も見込まれますし、なるべく早い段階で建て替えていく」と答弁されました。その後の進捗状況について伺います。

答 東向陽台小学校児童クラブの建て替えのスケ

ジュールについては、来年度に設計業務を行い、令和6年度中に建築し、令和7年度当初から利用できるように準備を進めます。定員は周辺の住宅増加を見込み、現在の180人を超えるものと思います。

問 公募型プロポーザルは随意契約

答 民間の企画等を積極的に活用する

問 公募型プロポーザルの実施により、高額の随意契約が多くなっていますが、今後の運用方針は。

答 令和2年度のガイドライン施行後、20件のプロポーザルを実施し、まちづくり産業交流プラザの運営等各事業でその成果が得られていると認識しています。今後も、ア



出川 博一 議員



▲ あけの平北入り口

▲ あけの平北入り口



▲ 東向陽台小学校児童クラブ

問 子どもたちの防犯と交通安全強化

答 しつかりと取り組みます

交通安全対策の充実と強化が、防犯上も重要であり事件や事故から子どもを守り、安全で安心な学校生活が送れるよう幅広い見守り体制の強化となり手不足の解消への取組が重要であると考え質問します。

交通安全対策の充実と強化が、防犯上も重要であり事件や事故から子どもを守り、安全で安心な学校生活が送れるよう幅広い見守り体制の強化となり手不足の解消への取組が重要であると考え質問します。

問 スクールガードリーダーの活動日の増加や、増員への検討状況は。

答 今年度より活動日数を増やし、増員については現行の連携体制を強化し効果的で確実な安全対策の徹底に努めます。

問 今年度中止となった「スクールガード養成講習会」の内容を参加予定

習会」の内容を参加予定

問 富ヶ丘公民館の維持管理について

答 適切な時期に改修を行います

問 富ヶ丘公民館の長寿命化改修の時期は。

答 事業費平準化のため2027年度予定です。

問 外壁塗装の検討は。

答 長寿命化計画に基づき適切に進めていきます。



長谷川 美 議員

者へ周知しては。

答 見守り人材の確保や警備の質の向上にもつながることなので、実施に向け調査します。

問 交通指導隊や防犯ボランティアなど、なり手不足解消のための方策は。

答 行政区長会議等への働きかけや広報等での周知の強化を考えています。

問 市道穀田線の歩道整備を

答 早急に進めています

市道穀田線は、穀田地区の皆さんの生活道路でしたが、今は富谷高校生徒達の通学路、また、北部工業団地等への通勤道路となっていて、通行車両は増え続けています。

市道穀田線は、旧国道4号線への接続に向けて、市道穀田三ノ関線道路改良工事が進んでいます。全線開通の前に穀田地区の未整備区間の歩道整備が必要と考えます。

地域住民と車両運転者の安全安心を確保するため

め質問します。

問 今後の取り組みについて。

答 地権者から協力の旨をいただき、早期の用地取得に取り組み、調い次第着手します。

問 市道石積線の歩道整備を

答 県道として整備を要望

市道石積線は、利府町に抜けるトンネルが開通したことにより、明石、西成田方面からと、朝夕ばかりでなく通行車両が増えてきています。（仮称）やすらぎパークとみやの整備事業で市営墓地は令和5年度中、パークゴルフ場は令和6年度の供用開始の予定となっています。

問 歩道整備の考えは。

答 県道の路線延伸を要望し、今後、周辺環境の変化や歩行者の通行状況等考慮し検討します。



▲ 市道穀田線

問 奨学金の改善が必要では

答 具体的な検討に入ります

問 奨学金の返還猶予と未償還額の減免の検討は。

答 償還期間の延長など、具体的な検討を進めます。

問 奨学金増額の検討は。

答 返済負担も考慮しつつ、増額を検討します。

他の奨学金の補填の役割も検討していきたいと思っています。

問 奨学金返還支援の仕組みの検討は。

答 要件設定など整理分析し、検討を進めます。

問 仙台市では、支援企業に就職した場合に3年

調査経済対策等リスト(事業者向け)				
事業者向け支援策の概要を掲載しています。事業者の状況に応じて活用してください。				
事業者向け支援策の概要(令和4年3月15日現在)				
事業者向け支援策の概要(令和4年3月15日現在)				
調査	経済対策	支援策	事業者向け	事業者向け

間で54万円の支援があります。今後の検討は。

答 企業誘致などと連動させる議論も始めています。

問 物価高対策が急務では

答 市として最大限努めます

問 市内事業者への経済的な支援が急務では。

答 本市独自の新たな経済的支援策「原油価格物

価高騰・事業者支援事業」を実施します。

問 コロナ関連融資の軽減策、免除策は。

答 金融機関などと情報交換、連携し、可能性について検討したいと考えています。

問 困窮者支援が必要では。



藤原 峻 議員

問 給付型奨学金の検討状況は。

答 学生が安心して学業に専念できる環境を支援するため、拡充に向け研究を進めていきます。

答 国や他自治体の動向を見て、必要な支援をおこないます。

問 円安が深刻化しています。追加の給付金や、灯油購入の一部助成についての検討は。

答 先駆的な取り組みを参考に、検討したいと考えています。原油高、物

価高騰が大変厳しい状況の中で、国、県の動向を見ながら、市としてできる最大限の支援に努めていきたいと考えています。

問 納付困難者への対策は

答 納付計画作成等で相談を進める

今年10月1日より、後期高齢者の一部の人の医療費窓口が2倍になります。

物価の高騰、年金引き下げによる高齢者の負担は年々増加しています。

問 本市の対象者数は。

答 9月末までに75歳となる5073人のうち1093人が2割負担となる予定です。

問 後期高齢者医療保険料の滞納状況と、今後の見通しは。

答 7月末で収入未済額は、486万5606円、滞納者数36人です。



医療費負担の増加や、物価の上昇など家計への影響が懸念され、収入未済額、滞納者数ともに増加の可能性があると考えます。

適切な管理に努めています

問 本市の個人情報漏えい対策は

答 適切な管理に努めています

全国的に個人情報の漏えいが問題になっていきます。

問 本市の個人情報情報の漏えい対策の現状は。

答 職員研修において周知を図ることで

全庁的に個人情報の適切な管理に努めています。

問 令和5年4月以降の個人情報の取扱いは。

と認識しています。



渡邊 清美 議員

問 保険料納付困難者への相談状況は。

答 相談者の生活実態の把握に努め、個々の実情に即した納付計画の作成等により相談を進めています。

答 現状の条例で今後も継続する予定です。

問 自衛隊に対する名簿提供の現状は。

答 本市は、名簿の提出は行っていない。閲覧として行っています。

問 閲覧、利用後は、破棄されているのですか。

答 適正な処理を行うという形で依頼文がきています。破棄しているものと認識しています。

問 病院誘致でどう変わる明石台地区

答 アクセス整備は、しっかりと取り組む

今、県が主導する仙台医療圏4病院の再編構想の中、富谷市と名取市が候補地の提案をしたことにより、大きく前進し、

富谷市民はもとより、黒川地域の期待も大きく膨らんでいます。県では、

本年度内の基本合意を目指すとの事ですが、しかしその反面、再編構想に対し、赤十字、労災両病院の周辺住民や医療福祉関係者を中心に、現地存続を求める声もあがっており、今後今まで以上

に慎重に進めていかなければならないと思います。

問 病院用地は、確実に取得できるのですか。

答 地権者全員の了承を得ています。

問 土地の無償提供の考え方は。

答 医療施設の充実を求める声が強く、移転しやすい環境にするためです。

問 病院への通院、通勤の交通アクセスの考えは。

答 宮城交通に対し、病院への直行便の新設や増便、市民バスの延長、中央駅と病院をつなぐ、シャトルバス、明石台地区までの地下鉄整備など、県への要望活動を強化していきます。



高橋 正俊 議員

問 病院移転に伴い、明石台と泉松陵をつなぐ宮沢根白石線の道路整備の考えは。

答 大変必要な道路で、整備促進、実現に向けて取り組んでいます。

問 避難所にならない三ノ関会館

答 具体的な検討を進めます

問 市内47町内会で、避難所にならないのは、1カ所だけなので、三ノ関の皆さんが災害時に安心できる会館に早急に考えていただけないか。

答 早急に対策を取らなければという認識は議員と同じで、今、町内会さんに意向を伺いながら進めるご相談をさせていただいているところでです。

問 図書館単独事業に計画変更を

答 複合施設として整備を進める

今後、地下鉄延伸、病院誘致に伴う巨額の支出が見込まれる中、複合施設整備を見直し、図書館単独事業への大胆な決断が必要です。

問 立地見直しを検討する考えは。

答 渋滞問題を抱える大清水市有地は適地でないです。

問 小中学校の保護者負担の給食費を無料にする考えは。

答 一部無料化等を含めた独自支援策として、検討しますが、完全無償化に向けてではありません。

問 病院立地に伴う本市の支援策は

答 土地の無償貸与、運営費支援検討

新病院の本市への移転を市民は望んでいるものの、病院誘致に伴う当初の財政負担の大きさと市民サービス等に及ぼす影響等、市民への説明や合意形成が必要です。

問 病院の本市への移転に伴い、本市の支援策は。

答 土地の無償貸与、シャトルバス運行、開院後一定期間の運営費支援等検討しています。

問 市民への説明時期と説明内容は。

答 市民への説明時期と説明内容は。



若生 英俊 議員

問 土地の見直しを検討する考えは。

答 一部無料化等を含めた独自支援策として、検討しますが、完全無償化に向けてではありません。

問 病院立地に伴う本市の支援策は

答 土地の無償貸与、運営費支援検討

新病院の本市への移転を市民は望んでいるものの、病院誘致に伴う当初の財政負担の大きさと市民サービス等に及ぼす影響等、市民への説明や合意形成が必要です。

問 病院の本市への移転に伴い、本市の支援策は。

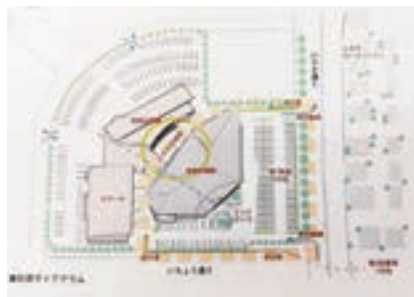
答 土地の無償貸与、シャトルバス運行、開院後一定期間の運営費支援等検討しています。

問 市民への説明時期と説明内容は。

答 市民への説明時期と説明内容は。

問 病院立地にあたり、宮沢根白石線の整備は。

答 立地決定により要望活動を強化します。



新病院の本市への移転を市民は望んでいるものの、病院誘致に伴う当初の財政負担の大きさと市民サービス等に及ぼす影響等、市民への説明や合意形成が必要です。

問 病院の本市への移転に伴い、本市の支援策は。

問 図書館への電子図書館の併設は

答 ニーズ等を見極めながら検討する

富谷市民図書館等複合施設整備を質問します。

問 電子図書館の併設は。

答 システム費用や電子書籍の費用等があり、市民ニーズ等を見極めながら、検討を進めます。

問 行政資料や富谷町誌等の電子化が必要では。

答 検討していきます。

問 小中学校の副読本の増刷で、5年間で約1500万円かかっています。

電子化を行えば、これほどの費用がかからずに済むのでは。

答 協議段階ですが、副読本のデジタル化を進めているところです。

問 Webでの対面レファレンスは。

答 Webを通じたサービスの手法はさまざまなものが考えられます。具体化していきます。

問 市民協働による図書館運営での市民への研修会等の実施と、富谷高等学校の生徒との協働の場を設けることは。

答 市民向けの説明会やワークショップ等の開催を想定しています。ワークショップ等には、幅広い年齢層の市民の方の参加を考えています。学校を含め、広報を積極的にやりたいと考えています。

また、整備進捗に合わせ、図書館運営をサポートする市民協働の取組のための企画も検討します。



安住 稔幸 議員

問 市民協働活動の拠点としてのサポートセンターの併設は。

答 図書館をサポートする図書館友の会などの活動スペースは想定していますが、一般的な市民協働活動のサポートセンター機能は複合施設の計画に含まれていません。

基本設計等の過程で、そうした機能を盛り込むことが可能かどうかを含めて検討しています。

問 市民の児童屋内遊戯施設の利用料の低額化は。

答 引き続き検討していきます。

問 身体障がい者用駐車場の屋根設置は。

答 基本設計の中で具体的に検討します。

問 eスポーツの普及を問う

答 国や県の動向を注視し検討します

問 eスポーツに対しての本市の考え方は。

答 国や県などの動向を注視し、eスポーツの先進事例や有用性などの把握に努め、まちづくりにつながる活用に向け、検討を進めて行きます。

問 eスポーツのクラブチームの立ち上げは。

答 今後、クラブチームの立ち上げや地域移行との関わりを含め、検討していきます。

問 不登校の児童生徒の中にはデジタルを得意とする人は。

答 eスポーツが全ての人が楽しめるユニバーサル競技への手がかかりとなり、共生社会への大きな可能性を見い出すことができるかと期待しており、今後、先進的な事例を参考に検討します。

しているお子さんもいると聞きます。自分の居場所があるということを確認できる効果があるので

は。

答 教育分野における効果性などについて、先例の分析等を行いながら調査研究していきます。

問 腕や指先を使うことで、リハビリや身体の不自由な方への活用も期待できるのでは。

答 eスポーツが全ての人が楽しめるユニバーサル競技への手がかかりとなり、共生社会への大きな可能性を見い出すことができるかと期待しており、今後、先進的な事例を参考に検討します。



畑山 和晴 議員

問 総合運動公園グラウンドの整備を

答 緊急の際、その都度対応します

問 A・Bグラウンドの

状態が非常に悪いことに

関しての認識は。

答 改めて点検しながら今後の修繕、暗渠自体を含め検討していきます。

問 高校野球（硬式）のできる整備は。

答 面積の確保や安全対策など総合運動公園への設置は難しい状況です。

総合運動公園グラウンド



▲ 総合運動公園グラウンド



▲ 成田公民館

問 通学路の安全どう守る**答 明石台地区にガードパイプを設置**

これまで、登下校中に通学路で死亡事故が繰り返されてきました。

令和元年、信号待ちをしていた保育園児に車が突っ込み、園児2人死亡、14人が重軽傷を負う事故が天津市で発生し、「ガードパイプがあれば命が守られたのでは」と言われました。

明石台三丁目セブンイレブン付近の交差点にはガードパイプが無く、通学路の危険箇所です。

また、本市は、通学路



▲ 明石台三丁目付近交差点

の安全確保に取り組んできましたが、危険箇所は、対策の有無に関わらず公表し、地域住民から協力を得られるようにすることが重要と考えます。

問 通学路合同点検は4年に1回としていますが、実施状況は。

答 子どもたちの命を守るという重要性から、毎年、全小学校区で実施しています。

問 明石台三丁目セブンイレブン付近の交差点に、児童を守るガードパイプが必要では。

答 児童等の安全対策上、ガードパイプ設置が必要であると判断しました。

問 合同点検結果の公表の見直しが必要では。

答 地域住民にも広く周知し、認識を高めることが重要であり、できる限り公表できるよう取り組



塩田 智明 議員

みます。

問 明石台東公園前交差点は、朝の通学時に車が渋滞するという住民の声があります。通学ルート変更の考えは。

答 今後の交通量増加等を注視し、柔軟に対応します。

問 成田東小学校前は交通量が多く、ガードパイプ設置が必要では。

答 今年度の合同点検時に改めて現場を検証し、設置に向けて検討します。

問 明石台への病院誘致に伴う道路整備の考えは。

答 誘致決定後、市民の安心安全を守る対策等を検討します。

意見書

生産資材価格高騰対策等に関する緊急要請を求める意見書

近年の肥料・飼料・燃油など生産資材価格の高騰等により、農業の生産現場では多くの生産者が厳しい経営状況に苦しんでおります。特に、今後見込まれている秋以降の肥料価格の水準は、生産者の経営能力で克服できる限界を超え、ウクライナ情勢等が加わったことで、そのリスクはさらに深刻化・長期化する懸念があります。

このままでは、農家経営が存続の危機に陥り、農業の生産基盤および食料の安定供給に支障をきたす恐れがあることに加え、将来を見据えた食料安全保障の観点からも生産価格高騰に対する支援が急務であります。

つきましては、生産現場が置かれているこの厳しい状況を鑑み、地域農業の維持・発展のために、下記事項について、要請いたします。

記

1. 食料安全保障の強化の観点から、生産資材全般の安定供給の確保と価格の安定化に向け、備蓄も組み合わせた供給体制の確立と万全な予算確保を図ること。
特に、創設に向けて現在、検討している肥料高騰対策については、急激な価格高騰に対応しうる十分な予算規模と多くの生産者が使いやすい事業とすること。
2. 国産農畜産物の再生産への適切な価格形成の実現に向けた仕組みの構築と国民への理解醸成を図ること。

提出先 内閣総理大臣ほか

富谷市議会

陳情書

- 来年度(令和5年度)の年金改定では物価の高騰に見合った年金額引き上げ求める陳情書

全日本年金者組合宮城県本部
執行委員長 小山 功

全て議員配付となりました。

請願と陳情の提出方法

市民のみなさんは、市が行うことに関して意見や要望がある場合、請願書や陳情書を提出することができます。

● 請願書

請願書を提出する場合は、市議会議員の紹介が必要になります。請願書が提出されると、本会議で議長が所管事項に該当する委員会へ付託し、委員会で審査した後、本会議で採択か不採択、または保留を決定します。その結果は、請願者に通知されます。

また、採択した請願について議会が認めた場合は、執行機関ほか関係機関に処理の経過と結果の報告を求めることになります。

● 陳情書

陳情書を提出する場合は、市議会議員の紹介は不要です。陳情書は議員に配付されます。

請願書・陳情書について、詳しくは富谷市議会HPをご覧ください。

よりよいまちづくりのために

調査しました

(7月～9月実施)

各委員会の説明

総務常任委員会…市の財政、市税、防災、まちづくり、環境衛生等について調査や審査をします。

教育民生常任委員会…教育、子育て、福祉、健康保険、介護保険等について調査や審査をします。

産業建設常任委員会…経済振興、道路、河川、都市整備、上下水道等について調査や審査をします。

◎調査日 7月25日

空き家の活用では、市独自に実施している「住まいる栗原ホームリサーチ事業（空き家バンク）」制度で平成25年度以降、合計59件の契約が成立しました。

移住・定住促進では、市民・地域・行政が程よい距離感を保って活動し、

ており、その結果、移住・定住が促進され好循環となり、お試し移住体験コーディネートの利用件数は、平成28年度から令和2年末まで合計170件の実績となっています。「関係人口」増への取り組みとして「おてつたび@栗原プラン」事業を実施しており、都市部の大学生はリピーターとなり再来訪しています。これらの施策が相乗効果を発揮しての成果と考えられます。

空き家を活用した 移住・定住促進について 各種施策で 相乗効果を発揮

調査先：栗原市



総務常任委員会

産業建設常任委員会

都市近郊型園芸農業の現状と
戦略についてI Tや再エネを使った
新しい農業の可能性

調査先：株式会社デ・リーフデ大川

◎調査日 7月29日

東日本大震災の津波の被害を受けた石巻市大川地区の地元被災農家が中心となり、復興事業の一環として設立された農業法人の調査を行いました。被災地2.4haもの土地に、パプリカとトマトをオランダ式大規模園芸施設でI Tを活用し、年間を通じ生産から出荷ま

で一貫して行っています。栽培しているパプリカとトマトには、膨大な水が必要となりますが、雨水を集め濾過し、不純物を取り除き利用されており、環境に配慮しながら、コスト削減を実現しているとのことでした。

また、暖房は木質バイオマスボイラーと地中熱等を利用しており、地域資源を活用した持続可能な取り組みが行われています。

この事業は、国や県の支援があり、農家単独出資では採算面から難しく、しかしながら、今後の新しい農業の可能性を示唆するものでした。



政務活動費の収支を報告します

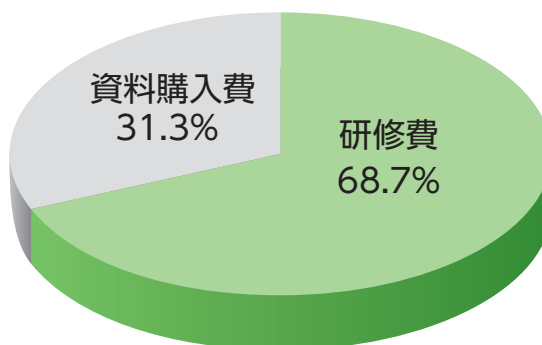
○会派等別収支内訳

(単位：円)

会派名(人数)	申請額	支出額	戻入
公明党 (2人)	360,000	0	360,000
日本共産党 (2人)	360,000	58,850	301,150
新星とみや (5人)	900,000	11,906	888,094
とみや自由市民の声(2人)	420,000	0	420,000
議員 (6人)	1,020,000	155,540	864,460
計(17人)	3,060,000	226,296	2,833,704

○使途別内訳

(支出額は各会派及び議員の使途項目別の合計額です)



※政務活動費(一人当たり上限月額15,000円)実支出

※令和3年8月より「とみや自由市民の声」の会派人数は2人

※未申請者1人

議員全員協議会を開催しました

令和4年8月25日(木)

(1)提出予定議案等に関する案件

- ①令和4年度富谷市一般会計補正予算(第5号)
- ②令和4年度富谷市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)
- ③令和4年度富谷市介護保険特別会計補正予算(第2号)
- ④令和4年度富谷市下水道事業会計補正予算(第2号)
- ⑤和解について
- ⑥和解について
- ⑦専決処分の承認を求めることについて
(令和4年度富谷市一般会計補正予算(第4号))
- ⑧人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて

(2)その他

- ①常任委員会における県外視察について
- ②一般質問における質問及び答弁時間について
- ③決算審査特別委員会正副委員長の互選について
- ④諮問案件の表決の確認について
- ⑤生産資材価格高騰対策等に関する緊急要請に伴う発議について
- ⑥新個人情報保護法施行に伴う議会の個人情報保護の対応について

令和4年9月13日(火)

(1)追加提出予定議案等に関する案件

- ①令和4年度富谷市一般会計補正予算(第6号)

(2)その他

富谷市シルバー 人材センターから 支援の要望

令和4年8月19日、公益社団法人富谷市シルバー人材センターの鈴木理事長から議長に、地域社会に貢献するシルバー人材センターの決意と支援の要望が提出されました。

内容は、地域社会の発展と、就業意欲のある高齢者の受け皿としての決意とともに、事業推進に係る補助金や事業発注の確保、令和5年10月に導入予定のインボイス制度について、安定的な事業運営が可能となる措置等を要望するものです。

人事

人権擁護委員の候補者として市長から意見を求められ、全会一致で同意しました。

人権擁護委員に

もくろじ
木楽子 一徳さん

(ひより台)

議会活性化 調査特別委員会

市民に信頼され、開かれた議会、市民の負託に応えられる議会を目指し、調査をします。

7月14日

【議会活性化調査特別委員会】

- ・タブレット操作研修
(講師…株式会社ドコモCS東北)
- ・その他

8月25日

【議会活性化調査特別委員会】

- ・タブレット導入について
- ・議会報告会について
- ・その他

8月25日

【議会活性化調査委員会】

- ・議会報告会について
- ・その他

9月1日

【議会活性化調査特別委員会】

- ・議会報告会について
- ・その他

富谷市議会録画配信URL

<https://tomiya-city.stream.jfit.co.jp>

富谷市議会インターネット

検索



次回の定例会は
12月上旬開会予定です。

詳しくは議会事務局へ
お問い合わせください。

TEL 022-358-0622



「美しい水と緑」に囲まれた団地の中にある当保育所では、入所している0～5歳児、そして一時保育を利用しているお子さんが元氣いっぱい過ごしています。天気がよく日は所庭でのびのびと体を動かしたり、畑で野菜の苗を世話しながら虫や花を探するなど、五感を使って季節ごとの身近な自然に親しみ、美しさや面白さを味わいながら遊んでいます。



年齢ごとのクラス活動では、発達にあつた遊びの経験ができる保育を行っています。4・5歳児クラスではクッキング保育も行っており、現在は新型コロナウイルス感染症の拡大防止に配慮した簡易的なメニューになっていますが、「自分でつくった」達成感が加わりおいしさも格別なものになるようです。これからも子どもたちの思いに寄り添い、表現を大事に受け止めながら、保護者の皆様と共に未来をつくり出す力の芽生えや育みを見守っていきたいと思います。

<表紙紹介>

収穫の時

二ノ関の田園風景は、実りの秋を象徴する場所の一つです。近くで稲刈りする農家さんの姿は、収穫の喜びをかみしめているようでした。

安全な成田は地域の皆さまと

黒川地区交通安全協会
成田支部

阿部 敏征さん

黒川地区交通安全協会成田支部は、2005年に設立され黒川地区内21支部、富谷市内9支部ある中、一番若い支部で今年で18年目を迎えます。

主に成田地区内の地域の皆様、大和署、富谷市、学校関係、地区内の企業様他のご協力を頂きながら、住民のみならず通行する全ての方々に交通安全啓蒙活動を行っております。設立以来、関係者皆様のご協力を頂き、毎月第1第3月曜日（変更日あり）に各ポイントでの通学する児童生徒を見守りながら立哨活動を続けており、安全な成田を作っていきたいと邁進しております。

成田ができて30年ほどになります。通過する車も人も多くなってきました。ここ数年はコロナ禍で活動にも制限がありますが、交通状況は変わりありません。一つでも交通事故のないように啓蒙活動を続けていきますのでこれからもご協力の程よろしくお願いいたします。

みんなの広場



編集後記

令和3年度は、コロナ禍の市民生活を守るための市独自の施策や、「とみやど」のオープン等に取り組みしました。4年度は、コロナ対策はもとより、不登校特例校西成田教室の設置等の事業が実施されています。今後の各種事業計画で

は、5年度に市営墓地、6年度にパークゴルフ場そして7年度には図書館等の複合施設の供用開始を目指しています。そこに、総合病院の誘致が決定されれば、また一歩、住みたくなるまちに近づくのではないのでしょうか。住み良いまちづくりに努めてまいります。広報委員長 安住 稔幸